

都道府県名：富山県	市町村名：氷見市
<p>1. 活動名 竹林の管理・利用を推進する「かぐや姫の里づくり体験」（研修会や集い）の開催と竹材の利用を推進するネットワーク化の支援</p>	
<p>2. 取組の背景、目的 平成 20 年度、拡大する竹林の実態を把握するとともに、竹資源の利用や竹林の整備方針について「とやまの竹資源利用・整備促進検討会」を設置して検討を行った。 富山県の竹林については、昭和 50 年と比して約 2 倍に拡大していることが判明した。また、検討会において、里山の地域住民による竹の積極的利用と管理の推進を基本方向として示された。 このことから、地域住民による竹林の整備や竹資源の利活用の意欲喚起を図るとともに、地域住民とタケノコや竹材の利用者（企業）とを結ぶネットワーク化を推進する。</p>	
<p>3. 実施主体 県</p>	
<p>4. 取組の概要</p> <p>(1) かぐや姫の里デビュー講座 新たに竹林の管理や利用を始めようとする地域住民等に竹林の管理・利用技術や穂先タケノコの利用方法などの研修会を開催。</p> <p>(2) 竹製品アイデアコンテスト 身近に使える竹製品の「アイデアコンテスト」の開催</p> <p>(3) かぐや姫の里の集い 竹林の利活用に向けた意欲喚起を図る「かぐや姫の里の集い」を開催。</p> <p>(4) 竹資源ネットワークの設立 竹林の継続的な管理・利用を進めるため、地域住民とタケノコやパルプ会社などの竹材利用者とを結びつけるネットワークの構築</p>	
<p>5. 支援事業 里山再生整備事業</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題 竹林の管理・利用を継続的に行おうとする地域住民に、そのための技術等を伝えることができた。 特に、「穂先タケノコ」や竹材のパルプ原料としての利用については、地域住民のみならず、関係企業の関心も高く、今後の継続的な利用に向けて、回収システムや効率的な生産、出材方法について、更なる協議や研修を進めていく必要がある。</p>	



かぐや姫の里デビュー講座 (5/9)
タケノコ生産のための親竹の残し方を
指導



かぐや姫の里デビュー講座 (5/9)
穂先タケノコの取り方指導



かぐや姫の里デビュー講座 (5/9)
穂先タケノコ



とやまの竹資源ネットワーク設立
(7/11)



とやまの竹資源ネットワーク設立
(7/11)
食品加工会社による講習会



竹アイデアコンテスト受賞作品 (9/29)



かぐや姫の里の集い (10/24)



かぐや姫の里の集い (10/24)
竹の伐採方法の指導



かぐや姫の里の集い (10/24)
竹材の回収



かぐや姫の里の集い (10/24)
竹材の回収 (回収車両の運行)



かぐや姫の里の集い (10/24)
穂先タケノコの試食



かぐや姫の里の集い (10/24)
竹アイデアコンテスト受賞作品のクラフト教室